

様々な場所で活躍する常緑キリンソウ袋方式



人間と自然は切っても切れないもの。
この先もずっと自然に寄り添い生きていくために、
今からできることがあると考えています。

SDGs への取り組み

私たちは、2022 年 1 月に「とっとり SDGs パートナー」に登録しました。持続可能な地域社会の実現に向け鳥取県とともに、さらには全国、世界とひとつになってこの取り組みに積極的に参加していきます。食品ロスを肥料として土づくり、障害者支援施設への支援、環境教育研修の維新、乾燥地・砂漠化防止プロジェクトなど様々な活動を行っています。



ソーラーシェアリングで
常緑キリンソウの生産



屋上・屋根・壁面・法面緑化
などの都市緑化の推進



障害者支援施設の活用



地球温暖化防止へ向けて



乾燥地・砂漠化防止
プロジェクト、緑化研修



〒681-0052 鳥取県岩美郡岩美町岩常 360
TEL:0857-72-0087 FAX:0857-72-0341
株式会社フジタ
<https://fujita-pp.com/>



WEB サイト



常緑キリンソウ袋方式
特許第 4911418 号
登録商標第 6125712 号
常緑キリンソウ
登録品種：トットリフジタ 1 号
品種登録番号第 15866 号

常緑キリンソウ袋方式®

屋上緑化革命、始動

耐風仕様
土壌流防
雑草対策
節電効果
無灌水

常緑キリンソウ袋方式(特許・商標・品種登録)のトリプル知財が
失敗しない屋上緑化へ導く

※知財：知的財産権



環境保全および地球温暖化を抑止する目的で、日本のセダム研究の第一人者である、株式会社フジタ（パラダイスパーク）の藤田道明氏によって新品種が開発されました。
キリンソウは日本在来の植物です。日本各地の山地や海岸の乾いた岩の上などに自生し、-40~+50℃、3 か月雨が降らなくても生存可能な植物で、セダム緑化に失敗した箇所の補修用としても利用されてきました。このように優れた点が多くある植物ですが、唯一の弱点が冬期の緑量の少なさでした。それを克服したのが「常緑キリンソウ」です。

常緑キリンソウは、既存工法での使用や失敗した箇所の補修用としても利用してきましたが、どうしても表面に土が出ているので、雑草の侵入や土壌の流出をくい止められませんでした。
そこで、現場発のソリューションとして開発されたのが「常緑キリンソウ袋方式」です。
ファスナー付の袋「常緑キリンソウ袋方式」はトリプル知財（特許・商標・品種登録）の屋上緑化システムです。



屋上緑化革命とは？

豪雨・強風など異常気象と呼ばれていた現象が、昨今は普通のこととなり始めています。その結果、屋上緑化では様々な問題が発生しています。これまでの薄層の屋上緑化で使用する植物はセダム類が主流でしたが、昨今の天候に耐えられず衰退しています。また、豪雨や強風で土壌が流されたり、雑草だらけになったりしています。今までの屋上緑化は専門の業者にしか出来ない複雑なシステムが多数でした。これらの既存の方法を打破し、緑のオアシスを末永く、簡単に維持するのが屋上緑化革命です。

どちらを選びますか？

屋上緑化革命1



暑さ・乾燥・寒さ・多湿に弱い

セダム : 常緑キリンソウ

弱い



強い



暑さ・乾燥・寒さ・多湿に強い

屋上緑化革命2



既存工法 : 袋方式

飛ば



飛ばない



風速 45m でも飛ばない

土が流れる



土が流れない



雑草繁茂



雑草無し



屋上緑化革命3

専門業者による工事 : 誰でも簡単緑化



専門的・複雑



押さえ金物
防水面接着
連結金物



簡単・シンプル

金物類無し



常緑キリンソウ袋方式®が既存の施工方法を打破し、

緑のオアシスを末永く維持。



常緑キリンソウ袋方式® 常緑キリンソウ（トトリフジタ1号）品種登録番号第15866号 袋特許：特許第4911418号



ファスナー式：FTM バッグ

標準サイズ：500mm×500mm

重量：乾燥時 8kg / 含水時 13kg

土壌：常緑キリンソウ専用培土

植物：常緑キリンソウ

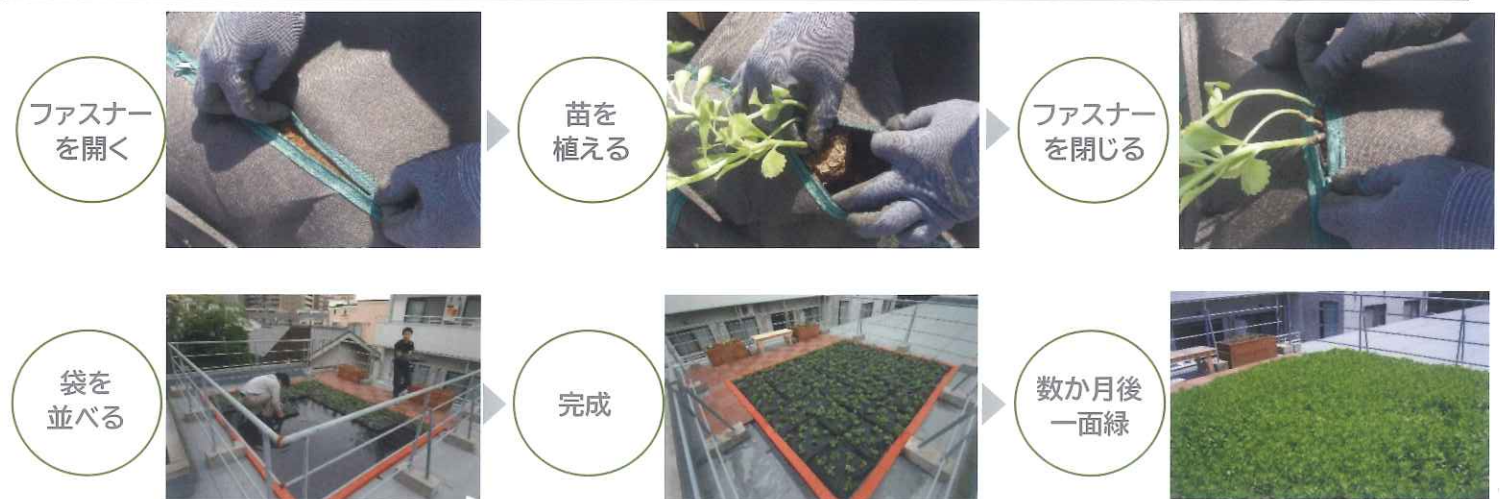
灌水不要（雨水でOK）（壁面を除く）

袋部：ポリエステル（TORAY アクスター）

ファスナー部：ポリエステル（YKK）

常緑キリンソウ袋方式の特徴① ファスナー式で設置が簡単

常緑キリンソウ袋方式は非常に簡単。現場には土が入った袋と常緑キリンソウの苗が届きますので、袋のファスナーを開いて苗を植えファスナーを閉じるだけ。この袋を並べるだけで緑化が完成する簡単なシステムが、失敗しない屋上緑化「常緑キリンソウ袋方式」です。この簡単さは子どもでも緑化が可能となり、現場教育を含めた緑化や自社ビルの社員による屋上緑化など活用の方が広がっています。



常緑キリンソウ袋方式の特徴② 屋上防水改修工事が簡単

従来の工法では押さえ金物・防水面接着・連結金物を使用していましたが、常緑キリンソウ袋方式ではそれらを使用する必要がないので改修工事の際、移動が簡単です。
また、ポリエステル繊維を使用しているので、再利用も可能です。

常緑キリンソウ袋方式の特徴③ 折板谷置緑化が安価・簡単

従来の工法では予め栽培・育成された植栽トレイを金物で固定していく必要があり、専門的な技術と相応の時間が必要でしたが、常緑キリンソウ袋方式折板谷置緑化では、折板屋根の谷部分に置くだけなので、誰でも簡単かつスピーディに施工ができます。
また、平米あたりの必要な袋の数を減らすことが可能なため、導入費用を安く抑えられます。※自治体によっては緑地面積の計算方法が異なる場合があります。



その屋上緑化 大丈夫ですか？



こんな**お悩み** ありませんか？

- ① 緑化したのに雑草が生えて困っている。
- ② 土が流れてしまい、植物が枯れてしまう。
- ③ 土が流れてドレンを詰まらせている。
- ④ 強風でシステムが飛んだことがある。
- ⑤ 効率の良い作業をしたいと思っている。
- ⑥ 失敗しない屋上緑化システムを知りたい。

株式会社フジタの
常緑キリンソウ袋方式®
があります！

こんな**経験** ありませんか？

- ① 植物が枯れて困っている。
- ② 冬期の緑量に満足できていない。
- ③ 灌水装置に維持管理費をかけたくない。
- ④ 自分に合った植物がわからない。
- ⑤ 緑化で失敗しないための植物が欲しい。

株式会社フジタの
常緑キリンソウ™ (トットリフジタ1号)
があります！

お電話かWEBからお問い合わせください！



LINEUP

失敗しないための屋上緑化システム

常緑キリンソウ袋方式®



のトリプル知財商品



累計出荷数
70,000袋
突破!



動画で
チェック

「土壌流坊」「雑草対策」「簡単緑化」を
実現した緑化方式
『ファスナー式 (FTMバック)』

持ち運び (移動) を
可能とした、
“置くだけ”の簡単緑化



出荷本数
500万本
突破!

常緑キリンソウ™

「常緑キリンソウ トットリフジタ1号」
(品種登録番号第15866号)



1年中緑

灌水設備不要

日本全国生息が可能

動画で
チェック



納入事例
700件
以上!

校舎屋上

陸屋根

住宅屋上

砂防ダム



お問い合わせ・ご注文 お電話かWEBからお問い合わせください!

株式会社フジタ

〒681-0052 鳥取県岩美郡岩美町岩常360

こちらのQRコードから
会社紹介動画をご覧いただけます。



お電話でのお問い合わせ

TEL.0857-72-0087

WEBからのお問い合わせ

<https://fujita-pp.com/>

こちらのQRコードからもWEBページへ
アクセスいただけます。



